

池袋駅を中心とした事業者に区がヒアリングを行い、池袋駅コアエリアにおけるまちづくりのコンセプト・方針をとりまとめ。

機能	コンセプト	方針
商業	文化・観光と連携した商業集積を核とした、全ての世代の多様なニーズに応える、歩いて楽しいまち	<ul style="list-style-type: none"> ①商業資源、文化資源などの観光スポットを活かした地域ブランド化を図り、国内外からの来街者が自ら体験と新しい発見ができる、時間消費型のまちを形成。 ②まちの玄関口として、歩いて楽しい仕掛けづくりとともに、全ての世代の多様なニーズに応える、まち全体がモールとなるような機能の導入を図る。
文化	池袋を訪れる人々が、文化や芸術を感じることが出来るまち	<ul style="list-style-type: none"> ①アーティストやクリエイターが住んで、創って、発信するシステムを有するまちを目指し、再開発による劇場空間の創出などの取組を進める。 ②ハイカルチャーとサブカルチャーの発展と共存による、池袋らしい魅力を高める。 ③池袋で育ったアーティストやクリエイターの起業等により、豊島区国際アート・カルチャー都市の発展。
業務	池袋の特徴を活かした業務機能の強化により、国際ビジネス都市東京の発展の一翼を担うまち	<ul style="list-style-type: none"> ①交通利便性を活かした業務機能の強化を進め、国内外で活躍するグローバル企業などの集積と、国際ビジネス都市としての機能を備えることで東京の持続的な発展の一翼を担う。 ②業務機能と文化・交流機能との連携のための交流・発信の場を充実させ、クリエイティブ企業やベンチャー企業など新たなビジネスを育てることで、国際アート・カルチャー都市の基礎を築く。 ③外国人就業者などの都市生活者を支える生活環境機能を充実させ、安心して暮らせる都市をめざす。
国際	アジア・世界の人々が訪れ、安心して楽しめるまち	<ul style="list-style-type: none"> ①池袋のシンボルエリアとして池袋ブランドを確立し、海外へ池袋ブランドの積極的な発信。 ②国内外のビジネスマンや観光客などの多様なニーズに応える、案内機能やグレードの高い滞在施設などの確保。 ③交通結節機能の強化によるアクセス性の向上、沿線の観光地との連携強化に資する機能を導入。

池袋駅周辺地域再生委員会にて検討を行うガイドラインの参考・反映。